

教育の情報化セミナー

2022年3月24日(木)

オンライン開催

参加無料



※ 本セミナーへの参加は、三重県内の教育機関に所属されている方に限らせていただきます。

新学習指導要領において、「情報活用能力」が学習の基盤となる資質・能力と位置付けられました。また、GIGAスクール構想により、義務教育段階での1人1台情報端末が実現しました。すべての児童・生徒がいつでも情報端末を活用できる学習環境の中、学校や授業はどのように変わっていくのでしょうか。

本セミナーでは、情報活用能力の育成をテーマに、思考ツールの活用について泰山先生(鳴門教育大)に、プログラミング的思考について安藤先生(宮城教育大)にご講演いただきます。



開催日時 2022年3月24日(木)
10時～12時10分



開催方法・参加申込
オンライン開催 (Zoom使用)

下記、URLよりお申し込みください。申込内容を確認し、後日(3月22日予定)、参加方法をメールにてご案内いたします。なお、当日はZoomミーティングを使用予定です。

参加対象：三重県内の教育機関に所属の方

参加申込期限：3月21日(月)

<https://forms.gle/UNnWqrHuc3uz8naJA>



特別講演1 (質疑含め45分)

『思考ツールを活用した情報活用能力の育成』

泰山 裕 (鳴門教育大学・准教授)

概要 学習の基盤となる資質・能力である情報活用能力について検討します。また、思考ツールの活用と情報活用能力の関係、思考ツールを活用した情報活用能力の育成について考えます。

特別講演2 (質疑含め45分)

『プログラミング的思考が なぜ情報活用能力なのか』

安藤 明伸 (宮城教育大学・教授)

概要 プログラミングを職業教育としてではなく、情報活用能力の1つとして捉えることについて再考します。コンピュータを用いるプログラミング的思考の発揮がどうして必要なのか、各学校で意識して取り組みたい点について焦点を当てます。

ディスカッション (質疑含め30分)

※ 講演の中には、簡単なワークを含みますので、ご承知おきください。